

令和 3 年度「地方創生 SDGs 金融」に関するお取り組み状況等に関するアンケート調査

Q1

貴金融機関の情報について教えてください。(本設問は属性把握を目的としており、回答者の許可なく回答者の属性・回答内容が分かるような形で公開されることはありません)

属性： ☐都市銀行 ☐信託銀行 ☐地方銀行 ☐第二地方銀行 ☐信用金庫
☐信用組合 ☐その他（農業協同組合や労働金庫等）

主要拠点：都道府県から選択

（＊全国区で活動する銀行は「東京都」を選択ください）

金融機関名：（必須： ）

ご回答者の部署名：（ 必須： ）

部署のご連絡先（電話番号・メールアドレス）：（必須： ）

ご回答内容の確認や取組み事例についてのインタビューをご依頼させていただく場合に、内閣府または委託事業者（株式会社日本総合研究所）からご連絡してもよろしいでしょうか。

☐はい ☐いいえ

（⇒Q2-1 へ）

Q2-1

貴金融機関は、内閣府が進める「地方創生 SDGs」の施策や取組みについてどの程度知っていますか。[単一回答]

- ☐ 施策や取組内容を知っている
- ☐ 聞いたことはあるが、取組内容は知らない
- ☐ 施策や取組内容を知らない

<ご参考>

▼地方創生 SDGs

持続可能なまちづくりや地域活性化に向けた取組の推進に当たり、SDGs の理念で地方創生に取り込むこと（SDGs を原動力とした地方創生）

(⇒Q2-2 へ)

Q2-2

貴金融機関は、内閣府が進める「地方創生 SDGs 金融」の施策や取組みについてどの程度知っていますか。[単一回答]

- ☐ 施策や取組内容を知っている
- ☐ 聞いたことはあるが、取組内容は知らない
- ☐ 施策や取組内容を知らない

<ご参考>

▼地方創生 SDGs 金融

地域における SDGs の達成や地域課題の解決に取り組む地域事業者を金融面（経営指導など非資金的支援を含む）から支援する事で、資金の還流と再投資（自律的好循環）を促進する施策

(⇒Q2-3 へ)

Q2-3

貴金融機関は、内閣府が進める「地方創生 SDGs 登録・認証等制度」の施策や取組みについてどの程度知っていますか。[単一回答]

- ☐ 施策や取組内容を知っている
- ☐ 聞いたことはあるが、取組内容は知らない
- ☐ 施策や取組内容を知らない

(⇒Q3 へ)

<ご参考>

▼地方創生 SDGs 登録・認証等制度

「地方創生 SDGs 金融を通じた自律的好循環」の形成に向け、SDGs に積極的に取り組む地域事業者を「見える化」するための制度

▼地方創生 SDGs 登録・認証等制度ガイドライン

「地方創生 SDGs 金融を通じた自律的好循環」の形成に向け、SDGs に積極的に取り組む地域事業者を「見える化」するためのガイドライン

(「地方創生 SDGs 登録・認証制度等ガイドライン」2020 年度【第一版】参照)

https://www.chisou.go.jp/tiiki/kankyo/kaigi/pdf/sdgs_finance_guideline.pdf

(地方創生 SDGs 金融を通じた自律的好循環形成に向けて」参照)

https://www.chisou.go.jp/tiiki/kankyo/kaigi/pdf/sdgs_finance.pdf

Q3

貴金融機関は、地方自治体と連携して地方創生に取り組んでいますか。[単一回答]

☐ 自治体と連携して地方創生に取り組んでいる (⇒Q4 へ)

☐ 自治体と連携して地方創生に取り組んでいない (⇒Q21 へ)

Q4

(Q3で「自治体と連携して地方創生に取り組んでいる」と回答した方に伺います。)

具体的にどのような施策や取組を通じて、地方自治体と連携した地方創生に取り組んでいますか。該当するものを全て選んでください。[複数回答]

- ☐自治体と連携した地方創生 SDGs 登録・認証等制度 (⇒Q5 へ)
- ☐自治体と連携した地域事業者への【資金支援】(例：融資・私募債等)
- ☐自治体と連携した地域事業者への【非資金支援】(例：経営相談・販路開拓等)
- ☐自治体との包括連携協定の締結
- ☐自治体の地方創生に資する資金調達への協力 (例：グリーンボンド等)
- ☐自治体の政策金融への支援
- ☐その他 (必須：)

(「自治体と連携した地方創生 SDGs 登録・認証等制度」以外を選択された方は、Q21 へ)

Q5

(Q4で「自治体と連携した地方創生SDGs登録・認証等制度」と回答した方に伺います。)

貴金融機関を指定金融機関とする地方公共団体もしくは取引の多い自治体（以下、「取引先の自治体」と記す。）の地方創生SDGs登録・認証等制度は、どの制度モデル※に該当しますか？複数の自治体と連携がある場合は、最も取引が多いと判断される自治体のお取り組みを最大3つ、ご回答ください。[一つ以上回答]

- | | | | | |
|----------------------------------|-----------------------------|-----------------------------|-----------------------------|-----------------------------|
| ①自治体名（必須： ） | ☐ 宣言 | ☐ 登録 | ☐ 認証 | ☐ 不明 |
| ②自治体名（必須： ） | ☐ 宣言 | ☐ 登録 | ☐ 認証 | ☐ 不明 |
| ③自治体名（必須： ） | ☐ 宣言 | ☐ 登録 | ☐ 認証 | ☐ 不明 |

(⇒Q6へ)

※内閣府の地方創生SDGs登録・認証等制度ガイドラインでは「宣言」「登録」「認証」の3つモデルを定義しています。

<ご参考>

▼地方創生SDGs登録・認証等制度ガイドライン

「地方創生SDGs金融を通じた自律的好循環」の形成に向け、SDGsに積極的に取り組む地域事業者を「見える化」するためのガイドライン

(「地方創生SDGs登録・認証制度等ガイドライン」2020年度【第一版】参照)

https://www.chisou.go.jp/tiiki/kankyo/kaigi/pdf/sdgs_finance_guideline.pdf

Q6

(Q4 で「自治体と連携した地方創生 SDGs 登録・認証等制度」と回答した方に伺います。)

貴金融機関は、自治体と連携して制度を『構築』していますか？

[単一回答]

☐ 自治体と連携して、制度を構築している (⇒Q7 へ)

☐ 自治体と連携して、制度を構築していない (⇒Q10 へ)

Q7

(Q6で「自治体と連携して制度を構築している」と回答した方に伺います。)

具体的にどのような形で自治体と連携して制度構築したのかを教えてください。[複数回答]

- ☐当初より自治体から依頼があり、共同で制度構築した
- ☐金融側の有識者として助言・参考資料の提出等をした
- ☐制度設計に関しての意見交換を行った
- ☐その他（必須： ）

(⇒Q8へ)

Q8

(Q6で「自治体と連携して制度を構築している」と回答した方に伺います。)

制度構築に関与することの動機や意義について、当てはまるものを最大3つまで選択してください[最大3つ]

- ☐自治体側からの依頼で関与した
- ☐地域貢献の観点から関与した
- ☐自治体制度と連携した、金融商品開発を見据えて関与した
- ☐制度設計に参加する地域事業者における投融資先拡大を見据えて関与した
- ☐既存顧客を通じたSDGsに関するサポート拡充を見据えて関与した
- ☐SDGsに関する知見・ノウハウ習得のために関与した
- ☐その他（必須： ）

(⇒Q9へ)

Q9

(Q6で「自治体と連携して制度を構築している」と回答した方に伺います。)

自治体と連携して制度を『構築』にすることに対し、どのような課題がありますか？当てはまるものを最大3つまで選択してください[最大3つ]

- ☐ステークホルダーからの理解が得られにくい
- ☐制度構築の目的が理解できない
- ☐金融機関にどのようなメリットがあるかわからない
- ☐人的リソースの不足
- ☐自社の顧客を含む地域事業者のSDGsへの関心・理解度が低い
- ☐自社のSDGsに関する理解が不足している
- ☐自治体側の金融業務（融資審査など）に対する理解不足
- ☐その他（必須： ）

(⇒Q11へ)

Q10

(Q6で「自治体と連携して制度構築をしていない」と回答した方に伺います。)

自治体と連携して制度構築に取り組んでいない背景・理由として、当てはまるものを最大3つまで選択してください[最大3つ]

- ☐自治体より声を掛けられておらず、知らなかった
- ☐ステークホルダーからの理解が得られにくい
- ☐制度構築の目的が理解できない
- ☐金融機関にどのようなメリットがあるかわからない
- ☐人的リソースの不足
- ☐自社の顧客を含む地域事業者のSDGsへの関心・理解度が低い
- ☐自社のSDGsに関する理解が不足している
- ☐自治体側の金融業務（融資審査など）に対する理解不足
- ☐その他（必須： ）

(⇒Q11へ)

Q11

(Q4 で「自治体と連携した地方創生 SDGs 登録・認証等制度」と回答した方に伺います。)
貴金融機関は、自治体と連携して制度を『運用』していますか？

☐自治体と連携して制度を運用している (⇒Q12 へ)

☐自治体と連携して制度を運用していない (⇒Q21 へ)

Q12

(Q11 で運用に「自治体と連携して制度を運用している」と回答した方に伺います。)

制度運用に関与することの動機や意義について、当てはまるものを最大 3 つまで選択してください[最大 3 つ]

- ☐自治体側からの依頼で関与した
- ☐地域貢献の観点から関与した
- ☐自治体制度と連携した、金融商品開発を見据えて関与した
- ☐制度設計に参加する地域事業者における投融資先拡大を見据えて関与した
- ☐既存顧客を通じた SDGs に関するサポート拡充を見据えて関与した
- ☐SDGs に関する知見・ノウハウ習得のために関与した
- ☐その他（必須： ）

(⇒Q13 へ)

Q13

(Q11 で運用に「自治体と連携して制度を運用している」と回答した方に伺います。)
具体的にどのような形で「運用面」で関与しているか教えてください。[複数回答]

- ☐ 共同運営事務局として携わっている
- ☐ 登録等事業者に対する支援施策を提供する、支援機関として携わっている
- ☐ 助言・参考資料の提出等、有識者として携わっている
- ☐ 登録等事業者に対する評価認定等、評価委員として携わっている
- ☐ その他（必須： ）

(⇒Q14 へ)

Q14

(Q4 で「自治体と連携した地方創生 SDGs 登録・認証等制度」と回答した方に伺います。)
貴金融機関は、自治体と連携して、SDGs に積極的に取り組む地域事業者への『支援』取組を行っていますか？[複数選択]

- ☐自治体と連携して『支援』取組をおこなっている (⇒Q15 へ)
- ☐自治体と連携して『支援』取組をおこなっていない (⇒Q21 へ)

Q15

(Q14 で「自治体と連携して『支援』取組をおこなっている」と回答した方に伺います。) 自治体が有する地方創生 SDGs 登録・認証等制度と連携して、貴金融機関が地域事業者向けに実施している『支援』項目について、該当するものを全て選んでください。[複数回答]

【金融支援】

- ☐登録等事業者向けの投融資の商品提供（融資の金利優遇等）
- ☐登録等事業者向けの研修・セミナー等の開催
- ☐私募債発行手数料等の優遇
- ☐制度融資の設定による一部保証料減免
- ☐政府の利子補給制度の活用

【非金融支援】

- ☐経営コンサルティングサービスの提供
- ☐自社メディアや情報誌を通じた情報発信
- ☐その他（必須： ）

(⇒Q16 ～)

Q16

(Q14 で「自治体と連携して『支援』取組をおこなっている」と回答した方に伺います。)

Q14 で回答した支援取組(金融・非金融支援含む)を地域事業者に実施した事例や、それにより創出された成果等がありますか。[単一回答]

(例：昨年度、当自治体と金融機関 A で連携し、発行金額の一部を登録等事業者に寄付をできる私募債商品を設定し、●件●億円発行した。)

☐ある (⇒Q17 へ)

☐ない (⇒Q21 へ)

Q17

(Q16 で「ある」と回答した方に伺います。)

支援取組の実施事例・成果等(可能な範囲で支援件数・金額等)の詳細を教えてください。また公開情報等があれば URL 等を記載してください。[自由記述]

(例:昨年度、当自治体と金融機関 A で連携し、発行金額の一部を登録等事業者に寄付をできる私募債商品を設定し、●件●億円発行した。)

自由記述 ()

(⇒Q18 〜)

Q18

(Q16 で「創出した事例・成果等がある」と回答した方に伺います。)

支援取組の結果、『成果』だけでなく、地域における経済的・社会的な『影響』を評価していますか？[単一回答]

(例: 事業者が排出する CO2 量が●%削減されることになった。／地域事業者へ人材を●名仲介することで雇用につながった等)

☐ 地域における経済的・社会的な影響を評価している (⇒Q19 へ)

☐ 地域における経済的・社会的な影響を評価していない、もしくはわからない (⇒Q20 へ)

Q19

(Q18 で「地域における経済的・社会的な影響を評価している」と回答した方に伺います。)
どのような経済的・社会的な影響の創出につながりましたか？定量的、定性的であるかは問いません。[自由記述]

(例: 事業者が排出する CO2 量が●%削減されることになった。／地域事業者へ人材を●名仲介することで雇用につながった等)

自由記述 ()

(⇒Q21 〜)

Q20

(Q18 で「地域における経済的・社会的な影響を評価していない、もしくはわからない」と回答した方に伺います。)

どうすればそうした影響を把握することができると思いますか？[自由記述]

(例: 簡便な自己評価基準を策定する、第三者評価の導入をする等)

自由記述 ()

(⇒Q21 〜)

Q21

貴金融機関は、過去に、SDGs、ESG、環境、地方創生に関する取組などの表彰制度やアワードに応募したことがありますか？（＊受賞の有無は問いません）[複数選択]

- ☐ ジャパン SDGs アワード（外務省）
- ☐ 地方創生に資する金融機関等の「特徴的な取組事例」（内閣官房）
- ☐ グッドライフアワード（環境省）
- ☐ ESG ファイナンス・アワード・ジャパン（環境省）
- ☐ 上記以外の表彰制度やアワード（任意： ）
- ☐ 特に応募した表彰制度やアワードはない

（⇒Q22 へ）

Q22

現在、内閣府では、地方創生 SDGs 金融の促進のため、制度を構築した自治体と地域金融機関が連携した取組に関する表彰制度の創設を検討しています。こうした表彰制度の応募に現時点でご関心はありますか？[単一回答]

- ☐ 関心がある (⇒Q23 へ)
- ☐ どちらかといえば関心がある(⇒Q23 へ)
- ☐ どちらかといえば関心がない (⇒Q24 へ)
- ☐ 関心がない(⇒Q24 へ)

Q23

(Q22 で「関心がある」「どちらかといえば関心がある」を回答した方に伺います。) 表彰制度が設置された場合、どのような観点での評価がなされると、更なる取組意欲が沸きますか? 当てはまるものを最大3つまで選択してください[最大3つ]

- ☐汎用性 (他自治体や地域金融機関等に横展開が可能か)
- ☐持続性 (自治体の総合計画や金融機関等の中期経営計画等に位置付けられているか)
- ☐パートナーシップ (自治体、金融機関等との連携体制が構築され、達成すべき目標や具体的な取組方針等が共有されているか)
- ☐革新性 (独創的な視点・斬新な発想か)
- ☐透明性 (実施している取り組みが適切に情報開示されているか)
- ☐支援実績 (融資件数や融資額等)
- ☐インパクト (雇用創出等、地域の経済的・社会的なインパクトを生み出したか)
- ☐その他 (必須:)

(⇒Q24へ)

Q24

2021 年 6 月付け「まち・ひと・しごと創生基本方針」（以下①）では、「地方創生 SDGs」×「脱炭素・グリーン」に関する項目が盛り込まれました。加えて、2021 年 7 月の日本銀行「金融政策決定会合」で「気候変動対応を支援するための資金供給の骨子素案」（以下②）が提示され、気候変動対応に資する投融資へのバックファイナンスの方針が打ち出されました。こうした動きに対する、回答時点での貴金融機関の認知状況についてお聞かせください。[単一回答]

- ☐ 政府の動きは把握しており、内容を理解している
- ☐ 政府の動きは把握しているが、内容はあまり理解できていない
- ☐ 政府の動きは把握していなかった

(⇒Q25 へ)

<ご参考>

① 「まち・ひと・しごと創生基本方針 2021」

<https://www.chisou.go.jp/sousei/info/pdf/r03-6-18-kihonhousin2021hontai.pdf>

② 「金融政策決定会合」

https://www.boj.or.jp/announcements/release_2021/k210716a.pdf

Q25

Q24 の「地方創生」×「脱炭素」に関する政策動向は、脱炭素化に取り組む地域事業者に対する投融資を進める判断材料となりますか？[単一回答]

- ☐ 地域事業者に対する投融資への大きな判断材料となる
- ☐ 地域事業者に対する投融資先への判断材料の一部となる
- ☐ 地域事業者に対する投融資先への判断材料とならない
- ☐ わからない

(⇒Q26 へ)

Q26

Q24 の政策の動きを踏まえ、地域への脱炭素や気候変動対応に資する投融資に取り組むことを検討していますか？[複数回答]

- ☐ 脱炭素や気候変動対応に資する投融資を既に実施している。
- ☐ 脱炭素や気候変動対応に資する投融資の検討に着手している。
- ☐ 脱炭素や気候変動対応に資する投融資の検討を始める予定がある。
- ☐ 脱炭素や気候変動対応に資する投融資の検討の予定はない。
- ☐ わからない

設問は以上で終わりです。

ご協力ありがとうございました。